

主日礼拝

2021年5月2日
午前10時30分

前奏 「新しい歌を主に向かって歌え。
主は驚くべき御業を成し遂げられた。」
(J.S.バッハ)

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「全地よ、主に向かって喜びの叫びをあげよ。
歓声をあげ、喜び歌い、ほめ歌え。
琴に合わせてほめ歌え
琴に合わせて、楽の音に合わせて。
ラッパを吹き、角笛を響かせて
王なる主の御前に喜びの叫びをあげよ。」
(詩編98:4~6)

頌栄 26「グロリア」



信仰告白 使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はそのひとり子、我らの主イエス・キリストを
信ず。主は聖霊によりてやどり、処女マリヤよ
り生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを
受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府
にくだり、三日目に死人のうちよりよみがへり、
天に昇り、全能の父なる神の右に坐したまへり、
かしこより来たりて、生ける者と死ねる者とを
審きたまはん。
我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交
はり、罪の赦し、身体のよみがえり、永遠の命
を信ず。アーメン

祈禱

献金

献金箱が受付に置いてあります
ので、礼拝前にお献げください。

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあげさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。
アーメン。

聖書 ヨハネによる福音書 14:1~11

新約(新共同訳) P196~P197

「心を騒がせるな。神を信じなさい。そして、わたしをも
信じなさい。わたしの父の家には住む所がたくさんある。
もしなければ、あなたがたのために場所を用意しに行く
と言ったであろうか。行ってあなたがたのために場所を
用意したら、戻って来て、あなたがたをわたしのもとに
迎える。こうして、わたしのいる所に、あなたがたも
いることになる。わたしがどこへ行くのか、その道
をあなたがたは知っている。」トマスが言った。「主よ、
どこへ行かれるのか、わたしたちには分かりません。
どうして、その道を知ることができのでしょうか。」
イエスは言われた。「わたしは道であり、真理であり、
命である。わたしを通らなければ、だれも父のもと
に行くことができない。あなたがたがわたしを知っ
ているなら、わたしの父をも知ることになる。今
から、あなたがたは父を知る。いや、既に父を見て
いる。」フィリポが「主よ、わたしたちに御父をお
示してください。そうすれば満足できます」と言う
と、イエスは言われた。「フィリポ、こんなに長い
間一緒にいるのに、わたしが分かっていないのか。
わたしを見た者は、父を見たのだ。なぜ、『わた
したちに御父をお示してください』と言うのか。わ
たしが父の内におり、父がわたしの内におられる
ことを、信じないのか。わたしがあなたがたに
言う言葉は、自分から話しているのではない。
わたしの内におられる父が、その業を行って
おられるのである。わたしが父の内におり、
父がわたしの内におられると、わたしが言う
のを信じなさい。もしそれを信じないなら、
業そのものによって信じなさい。」

賛美 498 「道、真理、命」

Come, my Way, my Truth, my Life
詞 : George Herbert, 1593-1633

THE CALL
曲 : Ralph Vaughan Williams, 1872-1958

1 みち、しんり、いのち 天にいた
2 まこと、のひかり、てんじょうの
3 つきぬ、よろこび、かぎりな

るみち、わかいのしんり、
うたげ、いやしのちから、
いあい、ひとつこのころ、

死にかついのちの主イエス。
この世にこられ、た主イエス。
すべてをあ、たえ、る主イエス。

説教 「道・真理・命」

洗礼式 ^{こはだ} ^{あつまさ}
小羽田 敦正さん
^{こはだ} ^{きょうこ}
小羽田 恭子さん

序詞・祈り

誓約

司式者：あなたがたは、イエス・キリストの十字架のあがないによってその罪をゆるされ、救われたことを確信しますか。それゆえ、イエス・キリストを自分の主また救い主として受け入れ、その恵みと愛により頼むことを誓いますか。

志願者：誓います。

司式者：あなたがたは、キリストの忠実な弟子となって、その御言葉にしたがい、生涯キリストの愛の証人となることをこころざしますか。

志願者：神の助けによってこころざします。

司式者：あなたがたは、日本基督教団に属する広島流川教会の教会員として忠実にその責務を果たすことを約束しますか。

志願者：約束します。

洗礼 会衆の皆さんは、洗礼盤の周りにお集まりください。

会衆の参与

司式者：今、小羽田敦正さん・小羽田恭子さんは洗礼を受けて、私たちの群れに加えられました。

あなたがたは小羽田敦正さん・小羽田恭子さんを、祈りによって支え、愛を持ってその信仰の成長を助けることを約束しますか。

教会員：約束いたします。

聖餐式 (牧師が代表して執行します)

賛美 505 (1,3,4) 「歩ませてください」

O Master, let me walk with thee
詞 : Washington Gladden, 1836-1918

MARYTON
曲 : Henry P. Smith, 1825-1898

1 あゆませてください、しんじつもとめて
3 さとらせてください、たじろぐことなく
4 あゆませてください、みあとにしたがい、

ろうくをおし、まずつかえあうみちを。
ふせいにうち、かつしんこうのみちを。
きぼうにか、がやくへいわへのみちを。

派遣

司式者 主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」
会衆 わたしがここにおります。
わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

アーメン アーメンアーメン

後奏 「主の招きにこたえ、我ら汝の道を歩む」
(R.H.ハーン)

司式 山野上 純子
説教 向井 希夫牧師
奏楽 玉理 照子
助餐 光成 由樹

※お立ちになるのが困難な方は、
座ったままで礼拝をお守り下さい。
※賛美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。